

その香りに苦しんでいる人がいます

あなたにとって便利な「日用品」や快適な「香り」などにより、体調不良をおこしたり、苦痛を感じる方がいます。

香り付き製品の使用に当たっては、周囲の方にもご配慮をお願いします。

配慮していただきたいものの例



化粧品



芳香剤



制汗剤



柔軟剤



殺虫剤



洗剤



シャンプー・リンス



整髪料



たばこ



農薬

化学物質過敏症とは・・・

生活環境中の極めて微量な化学物質に接することにより、頭痛、めまい、吐き気、筋肉痛、関節痛、倦怠感、疲労感、下痢、腹痛、便秘、うつ状態、不眠、皮膚炎等の症状が発生する疾患です。



私たちにできること

- ◇人が集まるところでは、洗剤、柔軟剤、香水等の香り付き製品の使用を控えるなど、周囲の方へ配慮しましょう。
- ◇殺虫剤、虫よけスプレー等は、周囲の人に飛び散らないように注意しましょう。
- ◇病害虫、ねずみ・昆虫等の防除は物理的防除を優先しましょう。やむを得ず薬剤を使用する場合は、周辺の方に対して、使用の目的・日時・使用薬剤の種類、作業方法を周知しましょう。



【愛知県ホームページ】
化学物質過敏症について



愛知県保健医療局生活衛生部生活衛生課